

第8回

HOTEL IVORY

アイボリー・フォーラム

主催：豊中駅前まちづくり会社

『住宅地のブランドと 新しいライフスタイルの提案』

～阪急の創業者・小林一三翁をとおして、池田・室町住宅地に始まり、
良質な住宅地開発を先導してきた阪急のまちづくり100年を語る～

講師 / 元阪急不動産顧問 **中村 篤郎氏**

プロフィール □ 1939年大阪市生まれ。'63年京阪神急行電鉄(現・阪急電鉄株)入社。
'97年阪急電鉄株取締役、同顧問、元阪急不動産顧問。

2008年10月16日(木) 午後6時30分～(6時開場)
ホテル アイボリー 茜の間 (3F) 参加費用：1,000円

主な内容

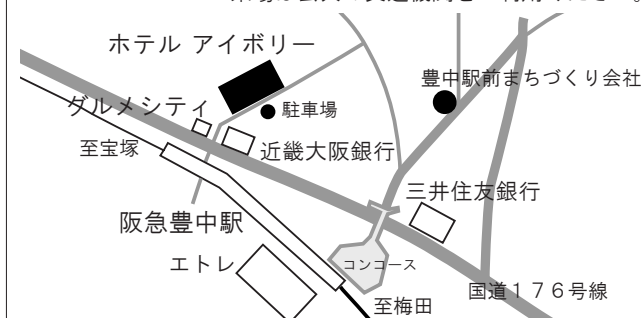
阪急沿線の戸建住宅及び集合住宅の建設に関与し、街づくりや沿線人口の定着に寄与し、D・DHOUSE、宝塚大劇場、ホテル阪急インターナショナル等の企画・設計・工事監理に携わり、国際文化公園都市"彩都"の街づくりにも係わってきた講師が語る"阪急のまちづくり100年"である。

- ①阪急独自の企業戦略：
創業者・小林一三氏の経営理念と世界観、生活信条
- ②箕面有馬電気軌道の創設：
難産だった会社の創設、住宅地の経営、観光地の開発
- ③日本で最初の住宅経営：
住宅ローンの先駆け、田園都市レッチワースと小林一三
- ④戦後の住宅経営と阪急の転換：
昭和30年代からの新しい都市問題、大宮から河原町への延伸、千里線の延伸、梅田駅の改造、三番街・十七番街のオープン、万国博覧会。
- ⑤安定した収入源の確保：
積極的なビル建設、ライフスタイルディベロッパー阪急「都市(町)に嬉しい出来事」を、茶屋町開発「平成の街づくり」、阪急阪神ホールディングの発足「安心、快適、夢、感動」、梅田阪急ビルの建て替え、梅田北ヤードの開発
- ⑥国際文化公園都市への創業者のDNAの継承：
21世紀を目指した街づくり「池田室町の原点にかえて」、街の価値を上げる取り組み



ホテルアイボリーへのアクセス

ご来場は公共の交通機関をご利用ください。



TEL:06-6849-1111

<http://www.hotel-ivory.co.jp/>

アイボリー・フォーラムのお問い合わせは

(有)豊中駅前まちづくり会社

TEL: 06-6858-6190 / E-Mail: matidukuri@nifty.com

Home Page / <http://www.tcct.zaq.ne.jp/matidukuri/>

豊中駅前まちづくり会社 では

教室などレンタル・スペース(10名前後)

名刺の作成・印刷/文書などの入力/印刷

コピー・サービス(セルフで8円/1枚 A4)

などの業務を承っております。

詳細は下記までお問い合わせください。

TEL/FAX: 06-6858-6190 / 050-3595-9276